



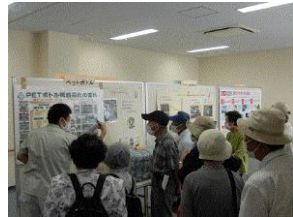



## 令和5年度 友々大学(高齢者教室)学習の足跡

第	期 日・テ ー マ	
4 回	令和5年7月24日(月) 「市内社会見学」 (航空自衛隊防府北基地・市クリーンセンター)	
講 師		参加者数
防府北基地渉外室 柴田さん他 市クリーンセンター庶務係 西田さん		9名/26名
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>展示機前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>顕彰館での説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>格納庫前滑走路</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>圧縮された運搬型資源類</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ペットボトルリサイクル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>缶類リサイクル説明</p> </div> </div> <p>第4回友々大学(高齢者教室)は新型コロナウイルス感染症で長らく中止になっていた「社会見学」を新規で実施しました。</p> <p>まず、航空自衛隊防府北基地に施設等見学に行きました。</p> <p>はじめに航空自衛隊の組織と編成、任務と行動、所属人員、各種装備品などの概要説明を受けました。次に「顕彰館」に移動し、防府北基地の沿革などについて学びました。ここには、航空教育団としての展示物が多く、教育舞台としての基地のはたらきを理解することができました。ついで、基地内の航空気象観測所において、生活気象とは異なる航空気象の観測の意義と実際の状況について説明を受けました。最後にT7初等練習機について実機を前にして見学しました。市内上空で目にするのある練習機を間近に目にして教室生も実地の学習を深めることができていました。</p> <p>午後からは、防府市クリーンセンターへ向かいしました。</p> <p>新しいごみ処理施設が本市の掲げる循環型社会の構築に向けて、多くの努力や工夫が積み重ねられ、効果を上げていることがよく分かる見学内容でした。特に、可燃ごみ施設では単純に回収ごみをそのまま焼却を行うのではなく、複数回選別を重ねて後に環境負荷を考え焼却し、発生した熱で発電すること、リサイクル施設では最終的には人手も使いながら、高効率のリサイクルの実現に努めていることなどは、見学参加した教室生にも印象深かったようでした。</p> <p>市内の見学は久しぶりでしたが、日頃立ち入ることのできない施設の見学ができ、多くの事が学べ、怪我や事故なく無事終了することができました。</p>		